

小短信

日本の現在 ～ 出版社和互联网 ～

一个时期发行量超过30万部受欢迎的城市杂志，以“由于互联网的问世，信息杂志类的市场状况变得严峻”的理由，从6月起停刊了。对于具有一手拿着该城市杂志走访街头的餐厅以及集会活动这样回忆的人来说，这是一条有些令人感到寂寞的新闻。

现在，像这类信息杂志的出版物要以既往的形式幸存下去是很困难的时期。之前，有家大型报社把在线报纸的报道订阅变成收费会员制，成为话题，但是用数据购买书，然后通过手机或者专用终端装置等阅读的“电子书籍”的领域的市场占有率也在不断增长。另一方面，也产生这样的现象：由于在互联网上成为话题，以前的出版物意外畅销，提高了销售额。

对于出版社以及书店来说，互联网是敌还是友？正在开始摸索。

传达心意的日语 ～ 惊讶的日语 ～

惊讶时以及吃惊时，脱口而出的词语里有“啊！”“令人惊讶！”“吓一跳！”等。有时也有惊讶得发不出声音。年轻人常用“不会吧！”“哎？”“真的吗？”“真的？”。

在各地，有许多方言把惊讶，愕然，感叹，叹惜的样子栩栩如生地传达给我们。用青森方言，说“不会吧！”“哎？”“真的吗？”好像是说“waihā”，用鹿儿岛方言说“吓一跳！”好像是说“n～damoshitan”。

近来，由于媒体的发达，标准语也正在渗透当中，也有的旅游者特地乘坐每站都停的列车，欣赏能够听到的地方方言。

“nantya? aita! honnagotu, tamagatta. (什么？哇！真令人惊讶。)”你认为这是哪个地方使用的方言吗？

对于惊讶时以及吃惊时的表现，语音也重要，该语气节奏会真实地传达过来。

另外，诸位惊讶时以及吃惊时，为什么会惊讶？吃了一惊呢？也许也有通过体验了异文化而感觉到的吧！

ミニ情報

日本のいま ～ 出版社とインターネット ～

「インターネットの登場で情報誌ジャンルの市況が厳しくなった」という理由で、一時期は30万部以上発行され人気のあったタウン誌が6月から休刊しました。そのタウン誌を片手に街のレストランやイベントを訪ね歩いた思い出を持つ人々にとって、それは少し寂しいニュースでした。

いまや情報誌のような出版物が従来の形で生き残っていくのは難しい時代になりました。少し前には大手新聞社が、オンライン新聞の記事の購読を有料会員制にし話題になりましたが、本をデータで購入し携帯電話や専用端末等で読む「電子書籍」という分野もシェアを伸ばしつつあります。その一方、インターネットで話題になったことから昔の出版物が思いがけず売り上げを伸ばしたりするような現象も起きています。

出版社や書店にとってインターネットは敵か味方か？ 模索が始まっています。

心を伝える日本語 ～ おどろきの日本語 ～

驚いたときやびっくりしたときに、口から飛び出してくる言葉に、『うわっ！』『おどろいた！』『びっくりした！』などがあります。驚いて声が出ないこともあります。若い人達は、『うっそお』『え～？』『ほんとう？』『まじ？』をよく使います。

各地には、驚き、呆れ、感嘆し、慨嘆する様子を生き生きと伝えてくれる方言もたくさんあります。青森弁では『うっそお』『え～？』『ほんとう？』を『わいはあ』、鹿児島弁では『びっくりした！』を『ん～だもしたん』と言うそうです。

メディアの発達で標準語が浸透しつつある昨今、わざわざ各駅停車の列車に乗って、聞こえてくる地方の言葉を楽しむ旅行者もいます。

『なんちや？ あいたー！ ほんなごつ、たまがった。(なんだって？ うわー！ ほんとうに、おどろいた。)]』どこの地方で使われていると思いますか？

驚いたときやびっくりしたときの表現には、イントネーションも重要で、その息遣いがリアルに伝わってきます。

ところで、皆さんが驚いたときやびっくりしたときに、なぜ驚いたのか、びっくりしたのか。もしかしたら異文化体験によるものもあるかもしれませんね。